

令和6年度 事務事業評価表（令和5年度実績）

事務事業名		秘書事務管理費			担当所属	秘書課			
基本情報	分野	9 都市経営		事業期間	～ 永年				
	基本施策	3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進		会計種別					
	推進施策	1 計画的な施策の推進		実施計画		総合戦略			
事業概要	対象	市長、副市長							
	意図	・市長・副市長が効率的に職務を遂行できる環境を確保する。 ・各部局間の連携と調整等を行い、政策の意思決定の迅速化を図る。							
	成果	・市政運営の効率化、円滑化を図り、もって行政サービスの充実を図ることで、間接的に市民福祉の向上に寄与する。 ・市政運営に関し総合的な調整を行い、政策決定の迅速化、円滑化を図り、施策を着実に推進する。							
	手段	・市長、副市長に関する秘書業務 ・政策推進に係る総合調整							
指標	活動指標	指標名			単位	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度見込
		指標なし		目標値					
				実績値					-
				目標達成度	%	-	-	-	-
コスト	(単位：千円)		令和２年度 決算	令和３年度 決算	令和４年度 決算	令和５年度 決算	令和６年度 予算		
	トータルコスト		39,056	46,087	47,669	48,366	50,226		
	事業費		3,281	3,469	4,433	4,746	6,606		
	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	0		
		県支出金	0	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0	0		
		受益者負担	0	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0	0		
		一般財源	3,281	3,469	4,433	4,746	6,606		
	人件費合計		35,775	42,618	43,236	43,620	43,620		
	正職員		35,775	42,618	43,236	43,620	43,620		
	正職員以外		0	0	0	0	0		
(事業費集計済分)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)			
人員	正職員 (人)	5.00	6.00	6.00	6.00	6.00			
	正職員以外 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
環境変化等	開始時の周辺環境								
	現状の周辺環境								
評価	今後の予想される周辺環境								
	評価項目		評価	評価の理由					
	妥当性	1. 市の関与（税金支出）		A	市政運営の効率化、円滑化を図り、もって行政サービスの充実を図ることで、市民福祉の向上に寄与する。				
2. 事務事業の目的（対象・意図）		A							
3. 事務事業の目標（活動指標等）		C							
有効性	4. 計画の実施状況		A	定量的な評価を行うことは難しいが、定性的な評価として市長、副市長の日程を適正に管理することが出来た。また、庁内の総合調整を行い、政策決定の迅速化、円滑化を図ることができた。					
	5. 目標（活動指標等）の達成度		A						
	6. 上位施策への貢献度		A						
	7. 事業成果の向上へのさらなる取組み		A						
効率性	8. コスト削減へのさらなる取組み		A	情報共有を図り、効率的なスケジュール管理に努める。					
	9. 類似事業との統合・代替の検討		A						
	10. これまでの実施手段		A						
総合評価	A	・市長、副市長の日程を適正に管理すること等により、円滑に職務に専念できる環境を整えることが必要である。 ・庁内の総合調整を行い、政策決定の迅速化、円滑化を図ることが必要である。							
改革案	今後の実施方向性	維持	適切な秘書業務の実施により、円滑な公務の遂行に努める。						
	成果方向性	成果維持							
	コスト方向性	コスト維持							
	改革効果（どのような効果が期待できるか）								
適切に秘書業務を実施し、また、庁内の総合調整を行うことにより、市長・副市長の業務遂行を効率化し、政策決定の迅速化を図ることができる。									